



—町のスローガン—

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- 特集・国保が危ない…… 2・3
- 6月定例町議会……… 6・7
- カメラルポ……… 9
- まちの話題……… 10・11
- みんなのひろば……… 12・13

交通安全 東由利町民大会



広報

死亡事故ゼロ2,200日を突破

秋田県内の交通事故による死者は6月26日現在31人となっています。しかし、本町では昭和56年6月以来交通死亡事故が起きておらず、その継続日数は6月末ですでに2,200日を突破、町ではその継続と交通安全の啓もうのため今年も「交通安全町民大会」を行いました（記事4面）。交通事故のない明るい町づくりに、町民の協力をお願いします。

7月

いがしゆり

No. 376

題字 / 佐々木青洋氏（東由利町出身）



各種検診で病気の早期発見、早期治療に努めてはいるのだが……

——特集—— 国保が危ない

なぜ上がる国保税

前年比11・3パーアップの理由をさぐる

6月9日に行われた町議会定例会で、国民健康保険税条例の一部が改正され、昨年度に引き続き税率が引き上げられました。

なぜ税率を上げなければならなかったのか——町の国民健康保険財政の現状と合わせ、その理由をさぐってみました。

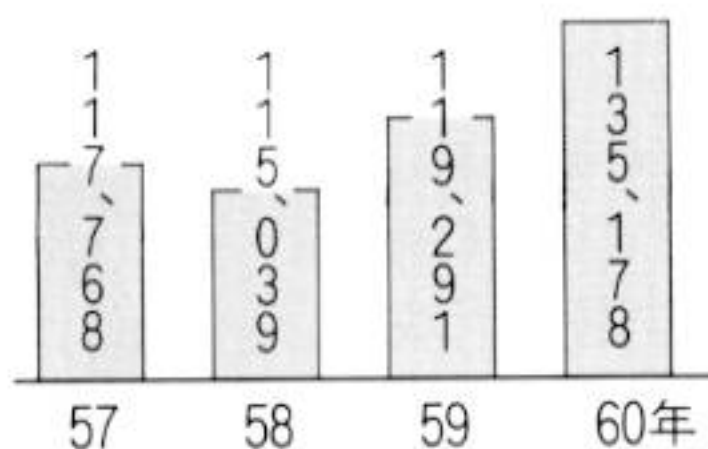
1世帯当り13万5千178円に

今年度引き上げられた国民健康保険税（国保税）税率の内訳は表1のとおりで、次のような内容になっています。

図1・国保税の改正内容

項目	改正前	改正後
所得割	5.0%	5.7%
資産割	28.4%	31.4%
均等割	10,000円	11,900円
平等割	16,000円	19,500円

図2・一世帯当り国保税（当初予算・円）



所得割▼世帯の前年総所得の5・7割
資産割▼今年度決められた固定資産税額の31・4割

均等割▼世帯の加入者1人当り1万1千9百円
平等割▼1世帯当り1万9千5百円

以上4項目によって算定された合計額が1世帯当りの国保税額となり、その最高限度額は現在37万円と決められています。

こうした税率の引き上げによって今年度の国保税額は前年度より11・3パーアップ（当初予算）し、1世帯当り平均13万5千178円となりました。

それでは、なぜ税率を上げなければならなかったのでしょうか。国保のしくみや国保税と医療費のかかり方についてなど、順を追ってさぐってみましょう。

国保の財源は 国庫支出金と国保税

国保は、職場の医療保険（健康保険や共済組合など）に加入していない人のための医療保険制度で、町が運営しています。この制度によって医者にかかった費用の7割分が国保から支払われ、加入者は3割分を支払う

図3・昭和60年度国保会計決算

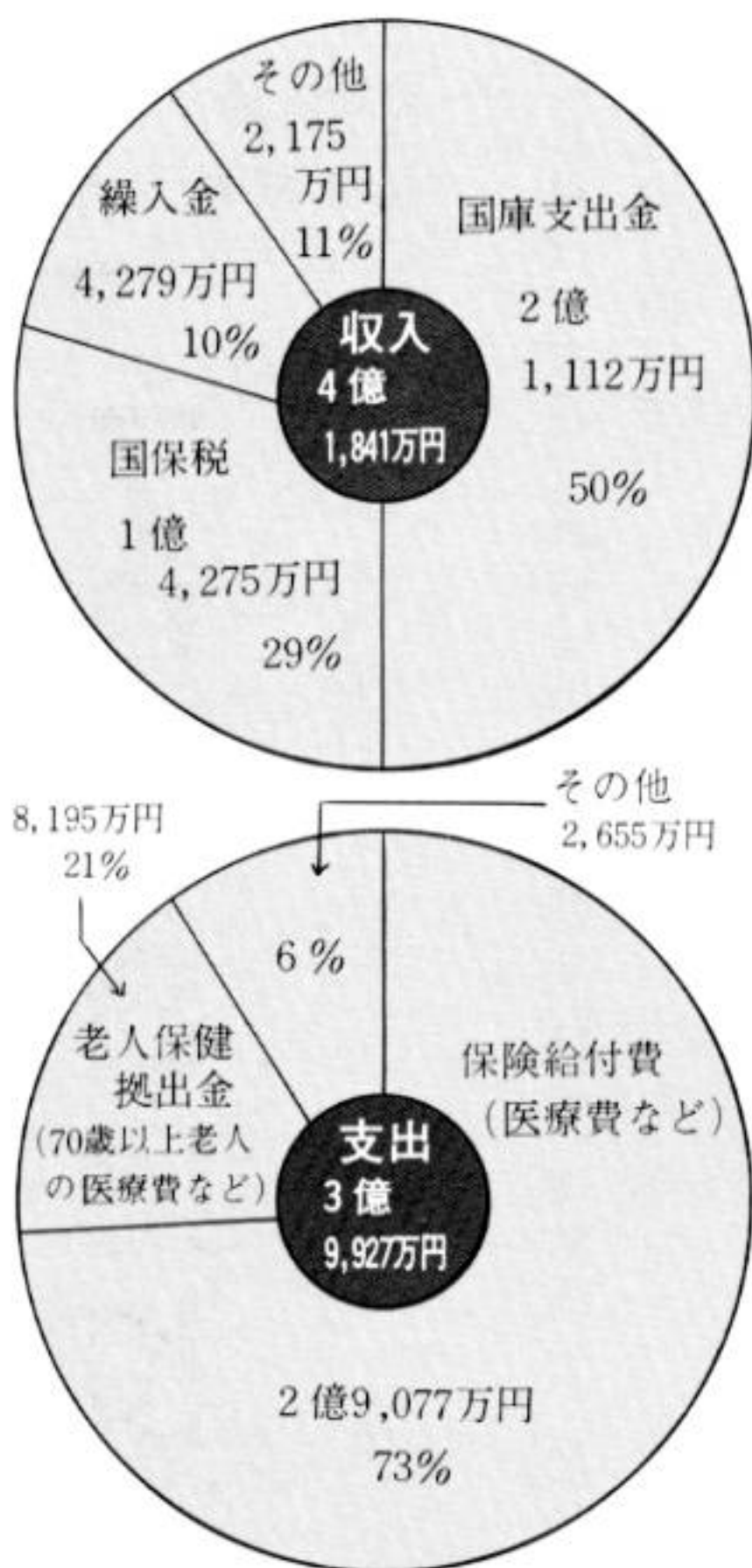


図4・一人当りの医療費

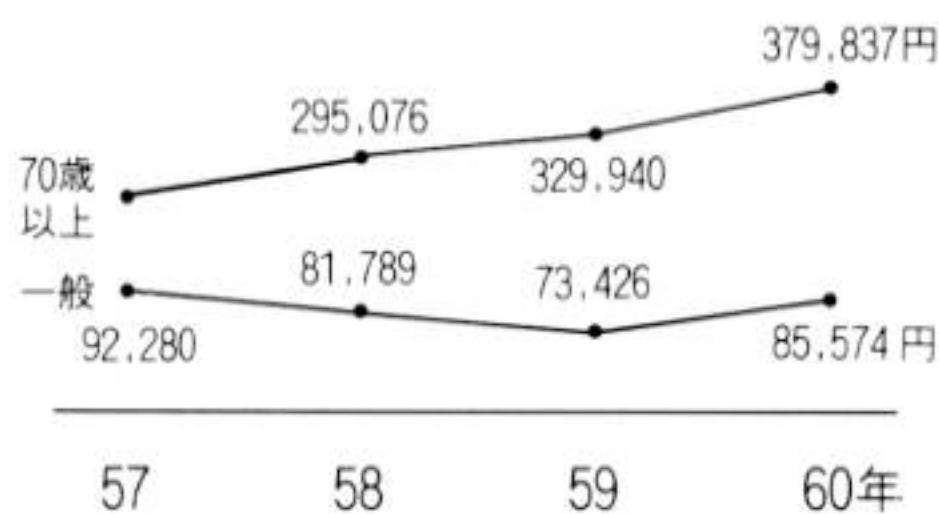
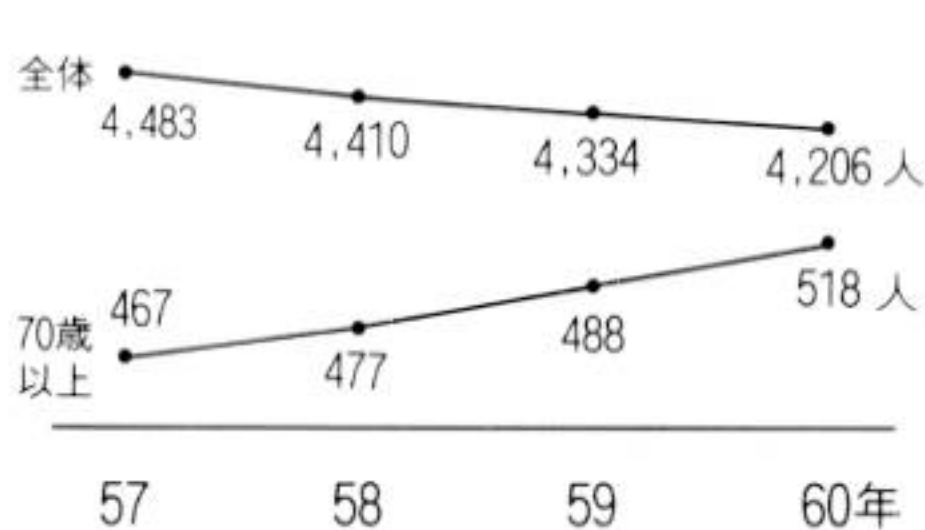


図5・国保加入者数



医療費で決まる国保税

国保税は、簡単に説明すると、年間の医療費等の推計で決まります。推計した医療費等から国の支出金や交付金などを差し引いた分が加入者から集めなければならぬ国保税となり、加入者の数などによって税額に見合った税率が決められ、世帯ごと

とところで国保税はどのようにして決められるのでしょうか。医療費で決まる国保税は、前年度は図3のような財政状況となり加入者一人当たりが平均3万5千410円の国保税を納めました。

ただで済むようになっていきます。しかも、1か月5万1千円を超えた分が戻る高額療養費などの様々な制度があり、加入者の医療負担がなるべく少なくなるようにできています。

うなぎの老人医療費のぼり

図4でみると、一般加入者の医療費はほぼ横ばいの状態となっていますが、70歳（寝たきり老人の場合65歳）以上の老人の医療費は、うなぎのぼりに伸びています。実は、ここに国保税が上がった原因があり、それを裏付けているのが図5です。国保全保の加入者が年々減少しているのに対して70歳以上の老人の加入者が増えているのです。高齢化社会が進んでいることから、こうした状態は今後も続くものと思われます。しかし、このままでは国保税ははね上がる一方です。どうすればいいのでしょうか。

ムダな医療費をなくして 国保を危機から救おう

みなさんは、70歳以上の方が医者にかかった場合、1回400円（1か月）で済むことは知っていますか。また、入院した場合、最初の2か月間だけ1日300円、その後は無料だということも。しかし、かかった費用の7割相当分は、国保や健康保険などで出し合っているというのを知らない方もいるのではないのでしょうか。どうせお金がかからないからと、安易な気持ちでムダな医療費をかけている人はいないでしょうか。

よく、「暇だから遊びがてら医者に診察に行ってきた」という話を耳にしますが、こうしてかかった医療費の大半は国保や健康保険などで負担しているのです。そして、そのお金は国保や健康保険に加入している人たちの大切な税金や保険料なのです。また、最近、老人ホームに入るのが体裁が悪いからと、家族が無理にお年寄りを病院に入院させておくというケースもあると聞きます。こうしたことは、苦しい国保財政に拍車をかけるものです。このほか、病院のハシゴや薬の乱用など、ムダに医療費を使っている例がまだまだあります。町の国保担当者は、「現在の税額は全県でも低位にあるが、医療費が引き続き増加すれば来年度は今年度にも増して大幅な税の引き上げが必要」としています。

医療費節約のポイント

急病のとき以外は、休日・時間外受診は、ひかえましょう。

注射や薬をねだるのはやめましょう。

病院のはしごは、よしましょう。

早期発見、早期治療に心掛けましょう。

選挙
衆議院総選挙
参議院通常選挙
最高裁判官
国民審査

7月6日は投票日

よく確かめて、しつかり投票

7月6日は、衆議院議員総選挙及び参議院議員通常選挙、最高裁判所裁判官国民審査の投票日です。

今後の国政の担い手を決める大事な選挙ですので、棄権することなく、大切な一票を投じましょう。

投票できる方

今回の選挙で投票できる方は昭和41年7月7日以前に生まれた方で、次の期日以前に町の住民基本台帳に登録され、町内で生活をされている方です。

（衆議院議員総選挙の場合）

不在者投票

昭和61年3月20日
（参議院議員通常選挙の場合）
昭和61年3月17日

7月6日の投票日に、やむを得ない事情で投票できない方は、前日の午後5時まで「不在者投票

票」ができます。

不在者投票の場所は町役場です。印鑑を持って午前8時30分から午後5時までの間にお出ください。

なお、病院に入院中の人や施設に入所している人も、病院や施設で不在者投票ができますので、病院長や施設長に投票の請求をしてください。

開票は翌日の午前8時から

開票は、翌日7日の午前8時から町総合開発センター「有隣館」で、次の順序で行われます。

- ① 衆議院議員総選挙
 - ② 参議院議員秋田県選出議員選挙
 - ③ 同 比例代表選出議員選挙
 - ④ 最高裁判所裁判官国民審査
- 入場券は7月2日に発送しますが、配布にならなかった場合や、不明な点があった場合は直ちに町選挙管理委員会（☎69-21110）にご連絡ください。



昭和59年町議会議員選挙

ミニバイクのヘルメット着用が義務付けられます(7月5日から)



ミニバイクのヘルメットは、交通事故の半分以上は頭を打って亡くなっています。このことからヘルメットの重要性がよくわかります。バイクに乗るときはヘルメットを着用し、慣れをぜひ習慣にしてください。

7月5日から、ミニバイク（50cc以下のバイク）もヘルメットをかぶらなければ運転できなくなります。もしこれに違反した場合は行政処分点数が1点減点されます。まだヘルメットを準備していない方は「JIS」や「S」マークの付いたものを選びましょう。バイク運転中の交通事故の半分以上は頭を打って亡くなっています。このことからヘルメットの重要性がよくわかります。バイクに乗るときはヘルメットを着用し、慣れをぜひ習慣にしてください。

めざせ交通死亡事故「0」
2,500日＝町民大会開催

「交通死亡事故ゼロ2千5百日を達成しよう」を合言葉に、6月24日、交通安全東由利町民大会が行われました。

大会には交通安全機関の関係者や一般町民5百人余りが参加、町役場前から東由利中学校までの約1.5kmを大琴小学校の鼓笛隊を先頭にパレード、行き交う人々に無事故を呼びかけました。このあと東由利中学校体育館で団体や個人に感謝状などの贈呈と、作文や標語の発表が行われました。

本町交通死亡事故ゼロの継続日数は、来年4月20日で目標の2千5百日となります。



交通安全東由利町民大会(東中体育館)

東由利町投票所一覧

投票区	投票所	
第1	八塩館	
2	住吉会館	
3	公民館袖山分館	※
4	八塩小学校体操場	
5	松柴地区集会所	※
6	朋楽荘	
7	祝沢地区集会所	※
8	高村分校体操場	※
9	克雪管理センター	
10	大蔵館	
11	黒沢地区集会所	※
12	大琴小学校体操場	
13	杉森地区集会所	※

※印は投票終了時間が午後5時まで繰り上げられます。

老方地区の投票所は朋楽荘です

投票所は右表の13か所です。

有権者宛に郵送する入場券に投票所名を書いてありますので、

それに従って投票にお出かけください。なお、第6投票区(老方地区)の投票所は、これまで

旧老方小学校体育館となっていました。今から町老人いこ

いの家「朋楽荘」に変わりましたのでご注意ください。

投票時間は午前7時から午後6時までですが、右表で※印をしている6か所の投票所では午後5時までしか投票できませんのでご注意ください。

投票は3回に分けて行います

今回の選挙では投票用紙が4種類のため、3回に分けて投票することになっています。

① まず最初は、衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票用紙が同時に交付されます。

② 次に、参議院秋田県選出議員選挙の投票用紙が交付されます。

③ 最後に、参議院比例代表選出議員選挙の投票用紙が交付されます。

以上が投票順序ですが、最後に行う参議院比例代表選出議員選挙は、政党に投票する選挙です。候補者名を書くが無効になりますので注意してください。

1回目に交付される投票用紙

1回目に交付される投票用紙は、衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票用紙です。前者には自

分で選んだ候補者の氏名を、後者は投票用紙に書いてある注意書きに従って書いてください。

衆議院議員総選挙の投票用紙は、白茶色の用紙に黒刷り。候補者名を書く。

最高裁判所裁判官国民審査の投票用紙は薄水色に赤刷り。やめさせたい裁判官の名前の上の欄に「×」。

2回目に交付

2回目は参議院秋田県選出議員選挙の投票用紙が交付されます。自分で選んだ候補者の氏名を書いてください。

参議院秋田県選出議員選挙の投票用紙は薄黄色に黒刷り。候補者名を書く。

3回目に交付

3回目は参議院比例代表選出議員選挙の投票用紙が交付されます。自分で選んだ政党の名前を書いてください。

参議院比例代表選出議員選挙の投票用紙は、白色に赤刷り。政党の名前を書く。



愛の献血ありがとう

13人が4百ミリリットル献血

6月9日、県の移動献血車「あかつき号」が来町、69人の方から尊い血液をいただくことができました。

なお、今回から従来の2百ミリリットル献血に新しく4百ミリリットル献血が加わり、13人の方(太字)が4百ミリリットル献血をしてくださいました。

次回は9月22日の予定です。のでご協力をお願いします。

大琴診療所前11人

小野 実	小野 勁
鈴木 博	畑山美喜子
榎野寿保子	阿部 久
鈴木 隆	工藤 太一
佐々木昌之助	遠藤テツ子
小野 進	

役場 前20人

工藤 正栄	畑山 敏
寅田タカ子	鈴木 政雄
小野トモ子	高橋 一心
小野 栄子	佐々木タケ子
遠藤 利彦	佐々木文子
伊東 健市	寅田 敏雄
梅津 栄一	遠藤 晃
小野 肇	高橋 孝紀
佐藤 孝悦	遠藤 誠功
出原 高吉	渡辺 勝男

農協玉米支所前9人

高橋 富男	鈴木美津子
阿曾 寛二	浅田 誠
小松 正二	高橋 政一

大蔵館 前4人

加藤 誠	木島 忠志
今野 浩一	佐藤 幸雄

下郷分校前19人

平野 剛	工藤 茂也
佐藤みほ子	横山美和子
阿部 力	渡辺 英昭
佐藤ひとみ	小野 良子
工藤 昭仁	小野 博美
木島 文枝	小野 和行
小野 弘道	阿部恵美子
佐藤 博美	小野 純一
工藤 良	小松 修一
遠藤 文男	



小松正二さん (下小路)

4百ミリットル献血をした小松正二さんにお話しを伺ってみました。

ちよつとだけ不安な気持ちもありましたが、少し時間がかかるなという程度で、普段と変わりありませんでした。新陳代謝ができて体にはかえっていいことだと思っています。今後4百ミリットル献血をしていきます。

国保税条例の一部改正 など可決

— 6月定例町議会 —

6月の定例町議会が9日に1日間の会期で開かれ、町長の町政報告、一般質問のほか、国民健康保険税条例の一部改正や昭和61年度一般会計補正予算など、報告1件、議案7件等について審議、いずれも原案どおり可決しました。以下概要についてお知らせします。



体育館建設工事

一般質問は、小野（要）、長沼の2議員が、①町内小学校の教育内容にはそれぞれ特徴があると思うが、各校校長はどのような教育理念で教育の実践にあたっていか、②非行等の現況と、県・郡内における学力水準は、③農家の固定負債に対する講ずるべきでないか、④農家以外の中高年者の就労対策は土木事業を主体とした賃金収入にたよるところが大きいと考えるが、公共事業関係予算が厳しい状況の中で今後の予算確保にどう対処していくか—など8項目について質問しました。

これに対して町側は、①八塩小学校では算数を重点に道徳教育にも力を入れ、その研究実践に取り組んでいる。高瀬小は国語を中心に発表や表現力の高揚に努め、裸足運動にも取り組んでいる。大琴小では理科を重点に健康教育にも力を入れ、伝統を生かした乾布摩擦で体力づくりを行っている—各校とも地域とのかかわりを重視し、地域あ

審議ダイジェスト

町営土地改良事業分担金徴収条例を制定▼土地改良法によらない町営土地改良事業の、分担金の徴収の仕方について決めた。
選挙長等に関する報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正▼投票立会人、選挙・開票立会人などの報酬を引き上げた。

町国民健康保険条例の一部を改正▼省略

町国民健康保険税条例の一部を改正▼所得割額の税率を百分の5から百分の5・7に、資産税割額の税率を百分の28・4から百分の31・4に、被保険者均等割額を1万円から1万1千9百円に、世帯別平等割額を1万6千円から1万9千5百円に改正した。
教育委員会委員の任命に同意

町政報告

今議会における町長の町政報告は次のとおりです。

水稻の作付状況▼重点栽培地域に指定されている「あきたこまち」は今年85％に作付け。今後、町農業総合指導センターを中心に栽培技術指導の徹底を図りたい。

葉たばこ▼今年度は昨年度より3・5％多い38・5％に作付け。一層の増収が見込まれる。

畜産▼今年に入って和牛の市場価格が1頭平均30万円を超える高値安定が続く、畜産農家の今後の経営意欲向上を期待している。

健康増進施設（体育館）▼本体育館については国・県の配慮により年度内に完成することになった。進捗率は25％。

給排水及び電気設備工事は、入札で業者を決定、着工している。外構及び駐車場の整備工事は来年度に着工する予定。

道路等整備▼国道107号線宿区間の改良は、今年度建物の移転費が計上されているほか、本年度中に一部着工

ができるよう要望している。

●県道檜淵横渡線は、事業費が3千万円と決まり6月中旬に発注。

●県道山崎鴻屋十文字線は、事業費が1億1千6百万円と決まり既に一部を着工、本年度中に大部分が改良される。

●田屋橋から約60％は来年度に改良される。

●県道神岡坂部横渡線は、中ノ沢地区に3千万円の事業費が決まり白沢トンネルまでの改良が今年度中に完成、62年度に舗装工事が行われる予定。

●松沢川砂防ダム工事は今年度中に完成する見込み。

●県営農道八沢木地区（高村線）は、事業費が3千2百万円と決まり、今年度2橋梁とその取付工事が完成する予定で、62年度に小倉、高村間の改良を完成させ一部舗装工事をを行う予定。

●玉米地区山村基幹農道（新沢線）は、事業費1千5百万円が決まり今年度4百60％の舗装を行う。残り1千3百40％は62年以降になる予定。

●八塩地区開拓農道（深山）は、事業費1千7百万円で今年度4百35％の舗装工事が行われ全線が完成する。

●町道西山線舗装新設事業には2千3百10万円の事業費が決まり蔵方面から3百70％を舗装する予定。

●宮上線は、事業費が2千2百万円と決まったが、今年度

大火防止訓練を実施



実践さながらの訓練が展開された「大火防止訓練」

昭和61年春季町大火防止訓練が6月1日に行われました。

「大琴で火災発生」 消防団員ら300人が出動

昭和61年度一般会計予算に、9千7百86万円を追加、歳入歳出予算の総額はそれぞれ22億2千5百72万2千円となりました。歳出補正予算の主な内訳は次

主な補正予算

のとおりです。
 ▼職員研修旅費84万円 ▼秋田博負担金30万円 ▼農業委員会選挙費132万2千円の減 ▼簡易水道特別会計へ繰出73万8千円 ▼農道整備費70万円 ▼土地改良総合整備事業費666万円の減 ▼農村総合整備モデル事業費1千3百59万9千円(袖山地区多目的研修施設建設費など) ▼第三期山村振興事業費4千6百円(体育館) ▼地籍調査費181万円 ▼道路維持費4百75万円 ▼道路新設改良費1千122万5千円 ▼冬期交通対策費2千5百51万円(除雪ドーザーほか) ▼河川工事費2百50万円 ▼道路橋梁災害復旧費1千1万円



畑山作喜氏

▼5月31日付で退任した阿部和雄氏の後任として、畑山作喜氏(土場沢・45歳)を6月9日付で委員に任命することに同意した。

陳情等

採択された陳情は次のとおり。
 ▼町有開墾地払い下げについての陳情(黒瀬佐藤清治ほか4名)
 ▼水道布設についての陳情(水道導入促進対策協議会委員長畑山作喜)
 ▼シベリア抑留者の恩給加算改訂に関する請願(全国抑留者補償協議会東由利支部長阿部富三)
 ▼昭和61年度畜産・酪農政策確立と政策価格等に関する陳情(東由利農業協同組合組合長理事小笠原謙一ほか) ▼旧老方小学校跡地にトイレの設置についての陳情(老方敬寿会会長小松運次郎)

訓練は「午後1時15分、大琴診療所付近で火災が発生」の想定で行われ、町消防団員、地元婦人消防隊員、分署員、警察官、交通指導隊員ら約3百人と、自動車ポンプ、救急車など計25台が出動、実践さながらの消火、救急活動が展開されました。
 また、飛火による第2次火災は、丸石商店付近を想定して行われ、事態が重大さを弱めたとして町長が「災害対策本部」を設置、付近住民に避難を要請するなど、現実の火災を想像させるものものしい状況となりました。
 およそ1時間にわたる消火、救急訓練が終了したあと、大琴小学校グラウンドで閉会式を行い全訓練を終了、解散しました。

は若干工事が残り、完成は62年度になる見込み。

●大台線は、事業費が3千5百万円と決まり、災害個所を除いて舗装工事が完成する。災害個所については現在調査中。

●坪倉線、深山八塩ダム線は、坪倉線に1千6百万円、深山八塩ダム線に2千5百万円の事業費が決まり、それぞれ今年度中に用地買収などを完了、一部の工事に入る予定。

●林道矢走線に2千万円、荒沢川に2千5百万円、ボツメキ線の舗装に2千万円の事業費が決まり、それぞれ工事が行われる。

出羽丘陵開発事業 ▼4年目を迎える概ね計画どおりに進行。

今年採草を開始した団地は、大森、高屋、下大平の3団地で、昨年採草開始の荒山、更

町有林の不正伐採事件についての報告

今議会の町政報告で、畠山町長は町有林が不正に伐採された事件についても報告しましたが、同事件についてはこれまで町民のみなさんにお知らせしていませんでしたので、ここでその経緯などについてお知らせします。

町有林の不正伐採事件とは、本年2月に法内字浅田地内、通称「浅田山」の町有林の杉を、某町民が不正に伐採、売

採草を始めた大森団地



田と合わせると5団地15・9畝。今年度は草地造成、道路整備、施設の導入などを13団地で行う。

袖山地区多目的研修施設 ▼補助事業分の本体工事は今年度中に完了し、外構工事は62年度に行う予定。(着工7月予定)

夜間照明付テニスコート ▼

現在通産省とヒヤリング中だが、準全天候型の、コート3面の規模にしたいと考えている。

買った事件で、事件発覚後町では直ちに某町民から事情を聴くと共に、境界を確認の上被害状況を調査、その回復措置について検討中のところ、不正伐採した某町民がその非を認め謝罪、被害弁償を申し出ているものです。

伐採された町有林の面積は2・8畝杉820本でした。

今議会の町政報告で畠山町長は、某町民から謝罪と被害弁償の申し出があることを報告すると共に、今後議会と協議の上で措置することを付け加えました。



80歳を迎えた25人に畠山町長が鳩杖をプレゼント (6/25・有鄰館)

昭和61年度東由利町長寿番付

東	方		西	方
佐々木ミネ 99 (大 琴)	横	綱	佐藤治吉郎 95 (寺 田)	
佐々木ノエ 95 (下 通)			佐藤アキノ 94 (五海保)	
遠藤 太吉 94 (新 処)			太田ハルノ 94 (大吹川)	
菅原鶴三郎 93 (八日町)			鈴木寅治郎 93 (袖 山)	
梅津 ヤス 93 (大 琴)	大	関	高橋チヨノ 92 (上 通)	
遠藤徳太郎 92 (新 処)			小野ハツノ 91 (祝 沢)	
佐藤 カノ 91 (新 処)			小野夏五郎 91 (土場沢)	
遠藤吉三郎 90 (新 処)			大庭 キヌ 90 (舟 木)	
小松アキノ 90 (新 町)	関	脇	遠藤 房吉 89 (新 処)	
遠藤 ナヲ 89 (上 通)			小野マツノ 89 (黒 沢)	
小松興四吉 89 (新 町)			阿部トメノ 89 (桂 台)	
石綿キヨシ 89 (大 台)			小松オツヨ 89 (新 町)	
佐藤 トミ 89 (蔵)	小	結	伊東ヒテヨ 88 (蔵)	
岩井 梅一 88 (蔵新田)			佐々木ノエ 88 (大 琴)	
嶽石 丑松 88 (五海保)			畠山友太郎 88 (袖 山)	
小野久兵衛 88 (上 里)			阿部喜代蔵 88 (大 琴)	
遠藤 吉蔵 88 (下 吹)	前	頭	今野シゲヨ 88 (新 町)	
高橋 キヲ 88 (久 保)			小野アサエ 87 (上 里)	
小野 秀治 87 (下小屋)			小野徳三郎 87 (上 里)	
佐藤トヨノ 87 (下小屋)			阿部ミサヲ 87 (蔵新田)	
畠山アキヨ 87 (館合新田)	頭	頭	佐藤マサノ 87 (新 処)	
大日向マツヨ 87 (新 町)			遠藤ナツエ 87 (宿)	
森川 ヤス 87 (横小路)			高橋ナツノ 87 (久 保)	
畠山市三郎 87 (茂 沢)				

昭和61年9月15日現在満年齢 (敬称略)

80歳になられた25人に鳩杖をプレゼント

町敬老会に453人が出席

町敬老会が、6月25日八塩小学校校区を対象に有鄰館で、同26日高瀬小学校校区を対象に有鄰館で、同27日大琴小学校校区を対象に高瀬館で行われました。

今年招待したおじいさんやおばあさんは町の人口の約11割にあたる70歳以上のお年寄り676人で、昨年より49人多くなっています。このうち敬老会には招待者の67割にあたる453人のお年寄りが元気に出席しました。

敬老式では、畠山町長や来賓が長寿の

お祝いや長年町の発展に尽くされてきたことに對して感謝の言葉をのべたあと、畠山町長が、80歳になられた25人に肖像写真と今年から新しく記念品に代え鳩杖を、また、米寿を迎えられた13人に祝金と金婚を迎えられた7組のご夫婦に祝状と記念品をプレゼントしました。

式典終了後は祝宴が行われ、町民謡同好会の唄や踊りのほか敬老者自らの余興も出て、時の経つのも忘れて敬老を祝い合いました。

金婚 おめでとう

(敬称略)

今年には次の方々が金婚を迎えられました(61年12月31日現在)。

佐々木 儀助 73	小野 秋次郎 73	佐々木 直三郎 72	石綿 壬子雄 74	小野 太一郎 75	佐藤 蔵治 69	畠山 治雄 67
71	73	72	74	75	69	67
下通	蔵新田	大琴	大琴	新町	律沢	大吹川

おじいちゃん
おばあちゃん
長生きしてね

八塩小学校6年
小松美香さん



私の家のひいおじいちゃん
は84歳です。

毎朝、庭をはきます。そして、山の道の水でうがいをする。とっても元気で、今も時々自転車に乗りまします。バットでボールを打ったり、「いち、に、さん、いち、に、さん」と、体操をしたりする、とってもおもしろいおじいちゃんです。ひいおじいちゃん、老人クラブの副会長と、いぞく会の会長をしているそうです。本荘に会議にいった帰りに、お菓子や果物などを買ってきたり、宿題を一緒に教えてくれたりします。こんなやさしいおじいちゃんがいなくて、とってもうれしいです。私は、もっと、もっと、百歳まで長生きしてほしいと思います。

それにもう一人のおじいちゃんもいるし、おばあちゃん

見てくれ



第7回ことぶき大学運動会

この達者ぶり

なんてたつて「ゲートボール」。これがないと、ことぶき大学の運動会ではない。



「老人スポーツ精神にのっとりケガのないよう戦うことを誓います。」——選手宣誓も力強い。

今年で7回目を迎えた「ことぶき大学運動会」が、6月13日雲一つない澄みきった空の下の台山グラウンドで行われました。競技には単位老人クラブごと12チーム210人余りが参加、関所やぶり、ボール送り、満杯リレー、ゲートボールの各種目に、高齢者とは思えない機敏な動作で、達者ぶりを披露しました。



「あやしたで一まだ負けだ」3度目も負けてしまったおばあさん。そろそろ疲れたかな。

町民運動会でおなじみのボール送り。「若いもんには負けられね」と、気合いを入れれば、曲がった腰も不思議と伸びる…。



戦い済んで、表彰式。疲れたようすの見られない受賞姿に、カメラを持つ手のだるい自分がみじめな瞬間でした。(取材・小野)

もいます。

もう一人のおじいちゃん。60歳で、農業の仕事をおとうさんと一緒しょうけんめいにしていきます。とっても働きもののおじいちゃんです。

おばあちゃん。56歳です。毎日、弟の大輔のめんどうをみています。

おばあちゃんは大輔がねている間に、せんたくをしたり、畑仕事したり、おうせつ間、着がえるところ、トイレなど、たくさんところをかたづけしてくれます。時々、おやつも出してくれます。それに、ズボンをやぶってしまつて、しらないふりをしていると、ちやんといつの間にか、ぬつておいでくれます。それに、私が何かなくしたときも、いっしょうけんめいになつてさがしてくれます。

とってもやさしいおじいちゃんとおばあちゃんです。



そういうおじいちゃん、おばあちゃん家族にいてくれて、とってもうれしいです。ずっと、ずっと、これから長生きして、みんなで楽しくくらしていきたいです。

●歳時記

ラジオ体操



年中放送されているラジオ体操ですが、何となく夏の季語のように感じます。夏休み中には、各地でラジオ体操の会が行われたりして、体操人口が増えるからでしょうか。また、夏には、夏季巡回ラジオ体操というところで、全国各地のラジオ体操会の会場からの中継放送が行われますし、年1回の中央大会も夏にありま

が、その後今日までずっと続いているわけです。ラジオ体操というからにはラジオで放送されるわけですが、ラジオだけでなく、現在はテレビからも放送されています。話し方が目に見えていいからと、高齢者の方などにも人気があります。そして、このテレビ体操の新しい利用法が静かなブームになっていくようです。朝の6時半に起きるのはつらいとか、朝はあわただしくて、という人がビデオでこの番組を録画しておいて、自分の都合のつく時間に体操するわけです。

まちの話題

Machi no wadai

手づくりのミニ運動
広場誕生—館合新田—

館合新田の会館脇にこのほど手づくりのミニ運動広場が誕生、地域のコミュニティ活動の場として活用されています。

このミニ運動広場は、雑木林を切り拓いた、たて40m、よこ30mの小さなものですが、雑木の伐採から整理まで全て自治会員の労力奉仕で行われ、経費は重

機の借上げや砂、金網代だけ。

最終仕上げの整地には早朝から自治会員が総出し、夕方までにはりっぱな広場が完成。同自治会恒例の「さなぶり運動会」や、ゲートボール、子どもの遊び場として活用されています。

町では今年から始めた「地域手づくり事業」の好事例でもあることから奨励金の交付対象として検討しており、今後、地域づくりに大いに活用されることを期待しています。



自治会員が総出した整地作業

町出身者が東光苑に
ビックなプレゼント

特別養護老人ホーム入居者のみなさんのために役立ててほしい——と、本町山崎出身で繊維



大場忠秋さん



東光苑に寄贈された寝巻き

製品附属卸・加工販売業を営んでいる大場忠秋さん（埼玉県羽生市）から、このほど寝巻き2

百着が東光苑に届けられました。届けられた寝巻きは、身体の不自由な方を寝せたまま着がえさせることができるという便利なもので、その数も2百着というビックなプレゼントに、入居者や職員らは感激しています。東光苑の小松苑長は「寝巻きは個人で準備しているだけに、入居者や家族の方に大変喜ばれている。心からお礼を申し上げ、大切にしてお使いしてもらいたい。」と話していました。

事業所統計調査にご協力を！

7月1日現在で、全国一斉に行われる「事業所統計調査」にご協力ください。

この調査は、工場、店舗、事務所、会社、学校、病院、神社、寺院など、あらゆる種類の事業所を漏れなく調べることで、わが国の産業見取図を作ることをねらいとしたものです。

今回の調査では、最近の経

済情勢の変化が、わが国の産業構造にどのような影響をもたらしているかが注目されています。調査の結果は、国や地方公共団体における経済計画の作成などの基礎資料として利用されています。

調査員の訪問は、衆・参議院選挙後に予定していますので、みなさんの事業所に調査員が伺った際は、調査票の記入等にご協力をお願いします。

調査票に記入された事項については、厳重に秘密が守られ、統計の目的以外には使用されませんので、どうぞ正確にご記入ください。

▽問い合わせは、町役場総務課統計係（☎69-2110）へ。



調査は7月1日
現在で行われます

「広がれ地域の輪」 各地区で運動会開催

田植も一段落しホッとする時期でもあった先月上旬中旬、町内各地で運動会が行われました。本紙担当者が連絡を受けたものは、8日の大琴地区家族運動会、同日の住吉地区家族運動会、15日の蔵地区家族運動会、同日の袖山地区家族運動会で、いずれも好天に恵まれたこともあって大勢の方たちが家族づれで参加、和気あいあいの楽しい一日を過ごしました。

なかでも今年で2年目を迎えた蔵地区の運動会には地区住民5百人余りが参加、運動会終了後はカラオケ大会などを開いてムードを盛り上げていました。こうした地区単位の運動会が地域内のコミュニケーションをより一層深め、町政の目標である「活力ある町づくり」の基盤となっていくような気がします。



蔵地区家族運動会

時雨山改良団が増田管内たばこ耕作で優勝

時雨山葉たばこ耕作改良団（小松幸男総代・耕作農家23戸）に、このほど増田葉たばこ耕作組合（平鹿郡増田町）から優勝旗と表彰状が贈られました。これは、同組合が増田管内21市町110改良団を対象に毎年、品質・収量などの優れた改良団を表彰しているもので、本町内の改良団の優勝は20数年ぶりのことです。



優勝した時雨山改良団のみなさん

「ふるさと交流」を今年も開催

町観光協会では、昨年好評を博した「ふるさと交流」を今年も8月15日に朋楽荘で開催することにしており、お盆に帰省を予定しているご親族の方々への参加のPRを望んでいます。

「ふるさと交流」は、町出身の都市在住者に郷里のよさを再認識してもらい、交流を通して地域特産品の販路拡大など町勢活性化の契機にしようとして行っているもので、昨年は1000人余りが参加。今年も、町内めぐり、ふるさと広場の開設など多くのイベントが予定されています。参加申込み、お問い合わせは、観光協会事務局（☎69-2110・町役場企画係）まで。

ママさんソフト—— 舟木が3年連続優勝

既婚女性を対象にした、ママさんソフトボール大会（町公民館主催）が6月22日に行われ、前回より3チーム少ない6チームが参加、熱戦を展開しました。決勝戦には舟木と上・中通チームが進出、舟木チームが3年連続3度目の優勝を飾りました。



6チームで熱戦を展開……

町長の喫茶室



町長 畠山亮二郎

「東京のふるさと会」に参加して

6月15日、東京北区赤羽会館で、東京東由利会（ふるさと会）総会が盛会に行われた。今年の参加者は総数130名。ふるさとを離れた者同志が一堂に会し、肩を寄せ合ってふるさとをしのび、互いの健在を確かめ合い、そして励まし合う恒例の会である。百名突破が夢だっただけに、会員一同の喜びもひとしお。長谷山会長さんが「ふるさとを想う心がこの盛会となった。」とあいさつしていた。「ふるさと」こそ活力の源泉なのである。会発展を心から喜び、敬意と讃辞を述べたい。私は、この会に参加すると不思議に心が安らぎ、共通の話題に共感をおぼえる。また、誰にもまして仲間意識を強く持つ。私にとってこの会は、「初心忘るべからず」の格言

のごとく、自らを省りみる絶好の機会でもある。——なぜなのだろうか——それは、郷里を離れた者同志でなければわからない、共通の人生意識からであろう。私も36年間郷里を離れて生活した。そういう意味で、私のかげがえのない仲間達である。「お互いにがんばろう」そう心の底から激励し、手を握り合える仲間なのである。

さて、この度は、激励に行ったものが、逆に激励されて帰ったような気がしてならない。心に残る励ましのことをばを紹介しよう。

——広報が送られてくるのが毎月楽しみにした。それは、町の発展の躍動が毎月感じられるようになったから……

——会社もできた。特養ホームもできた。自分のふるさととはこういう町だ、と、誰にも紹介できるようになった。……そして、付け加えられたことばがジーンと胸に焼きつく。

——町長も俺も、いったん町を出たもの同志だ。外からみたふるさとを見る目を忘れないで町政を……。ふるさとの発展をねがう熱いまなざしと、そのつぼを得た訴えを忘れることができない。何よりもうれしい激励のことばであった。東京東由利会の発展と共に、東京東由利会の発展を祈りつつ……来年の再会を約束した。

みんなのひろば



畠山 明くん・茂 沢
20歳・周介さん長男

われら中年
**がんばる
ます**

小松幸男さん
石高・45歳

葉たばこを1ヘクタール栽培
専業に夢ふくらます

葉たばこは米に次ぐ本町の基幹作物ですが、その耕作に昭和50年から取り組んでいる小松幸男さん。本町葉たばこ耕作者の中でも最大の耕作面積を持ち、しかも毎年高収量を上げている



ことから、その栽培技術に関係者から高い評価を得ています。昨年1ヘクタール当りでは本町で最高の1,934円を獲得しました。葉たばこは他の作物に比べ反当収入が大きいことから、本町でも93戸の農家が38・5畧に栽培、昨年の本町の平均反収は46万6

千円余りでした。しかし、稲作に比べると4・5倍の労力が必要で、そのほとんどを家内労働力でまかなわなければならないことから、栽培を断念する耕作者もいます。そうした背景を持つ葉たばこの耕作に小松さんは、「機械化が進み作業も楽になってきているものの、収穫期はほとんど手作業に頼らなければならないため苦労は大きい。しかし、それに見合った高収入を得られることが何よりも魅力。今年は昨年より20ア増やし1畧を栽培しているが、最も手のかかる収穫作業を効率的に行うことで無理のない葉たばこ耕作を確立していきたい」と話し、葉たばこを専業とする農業経営に夢をふくらませています。

と、しっかりと口調で話してくれました。

家族は……

両親と祖父母、弟の5人です。

今一番したいことは……

海外旅行です。オランダ、スイス、ギリシャ……自然の美しい

国へ行ってみたい。

町への要望をひとつ……

雪まつりや黄桜まつりでは満足できないので、町外の人々が何

万人も集まるようなでっかい行事を、町でたくさんの方の予算をつ

けて実現させてほしい。

歌手小泉今日子の大ファンで、

ちよつとした事にも感動できる

人が好きな明くん。結婚は25歳

ごろを予定しています。

と、いつかやっておきたい。」

私の赤ちゃん

遠藤由香ちゃん(館合新田)

60・6・15生まれ

正さんと洋子さんの長女



「ハイ、みなさんはじめましてー」わが家のくろんぽ娘プーちゃんこと「由香ちゃん」です。ようやく1歳になりました。とても芸達者で、あつという間に家族みんなが笑いの世界に誘われてしまいます。牛さんと猫さんが大好きなプーちゃん。健康で明るく育ってね。

東由利の文芸

原生林 伐れて我が田の

松の芯 小便小僧 健在で

鯉幟り 内孫外孫 熾なり

主病む 庭百年の つつじ咲く

代かきや 塗鋏も輝く 夕茜

更けてなほ 湯舟にひたる 河鹿宿

沢水の入りこむあたり 河鹿笛

牛飼いの いのちと青野の 小松メサコ(下小路)

風薫る 緑親しむ 車椅子 小笠原亮子(蔵新田)

阿部 義直(沼)

小松 鉄郎(下通)

小松慶治郎(高戸屋)

小松 徳蔵(湯出野)

菊地 常作(湯出野)

高橋 秀子(横渡)

小笠原亮子(蔵新田)



高沢フサ子さん
(荻沢)

野菜の栽培振興を



減反政策も16年目を迎え、すっかり定着していますが、この16年間に振り返ってみて、はたして有効な転作がなされてきたでしょうか。

昨年のわが町の転作面積は約1500畝で、うち1000畝以上が転作奨励金の高い牧草やデントコロン、大豆だったようです。牧草やデントコロンは、わが町が畜産の町でもあることから、粗飼料の確保のためには大切なことかも知れませんが、高い奨励金目当てに栽培してきた方も多いのではないのでしょうか。

厳しい農業情勢下、奨励金はいずれなくなるかも知れません。それよりも換金性の高い野菜の栽培振興に、町でもっと真剣に取り組むべき感を持つこの頃です。

みんなのひろば



プロ野球・ジャイアンツ吉村選手

題「好きなスター」



佐藤 良くん
八塩小・5年



歌手・中森明菜



阿曾綾子さん
八塩小・5年

金婚さんいらっしゃい

16



佐々木 直三郎さん・マサオさん
大琴・結婚歴50年
6772歳

今年金婚を迎えられた佐々木さんご夫妻。

直三郎さんは、17歳で村消防団に入り、65歳までの48年間ひたすら消防行政に貢献してきた消防功労者。この功績により今春、天皇陛下から勲5等双光旭日章を受章しました。

大柄でたくましい体格はもちろンスポーツで鍛えたもので、若いころは万能選手。いままも農作業に精を出す元気ぶりです。

4つ年下の妻マサオさんは、「叙勲は今度が3度目。おかげで私まで天皇陛下に3度も会うことができた」と、うれしそうに話してくれました。お二人の楽しみは年に一度の湯治旅行―どうぞいつまでもお元気で。

公民館「図書」案内

- ズベ刑事コネクション(胡桃沢耕史) ●一年遊べるパズルの本(芦ヶ原伸之) ●東北新幹線殺人事件(西村京太郎) ●子どもからの自立(伊藤雅子) ●女の現在・育児から老後へ(同) ●十代に何を讀んだか(大森太良) ●十代にどんな友人に出会ったか(同) ●日本の古代・海に越えての交流(同) ●おとうさんとぼく1・2(プラウエン) ●教育ってなんだ(斎藤茂男) ●ピラミッド・巨大な王墓建設の謎を解く(デビットマコーレイ) ●新・家族論(羽仁進) ●近くてそして遠い仲(吉行淳之介) ●外国語ABC(辻邦生)
- 桐の花 露も色ある こむらさき 阿部 澄子(蔵)
- 桐の花 吸えば乳房の 母憶う 小野 貞子(蔵新田)
- 小笠原トミ(蔵新田)

わが町 スムアツ



ユキザサ (ユリ科)

郷土の野草



⑬

ここでは、八塩山の樹林中に多く見られます。葉は互生してササの葉に似ています。葉脈もはっきりしていて、春に茎の先に穂状の雪の結晶を思わせる白い可憐な花をひらき、山登りのつかれをいやしてくれます。

この草は、アケモクセもない草ですから、長くゆですぎないように二、三分熱湯にくぐらせる程度にします。若葉は、そのままおひたし、あえものによく、また、少しかたくなつた葉でも、衣をつけて揚げものにしてもよいものです。裏にだけ衣をつけてカラッとあげると見た目にも美しく食欲をそそるでしょう。強壯、老化防止、整腸などの作用があります。(小松忠正)



⑭

佐々木明夫さん

(大琴出身・50歳)

ふるさとみなさん、こんにちは。私は大琴出身で佐々木というものです。

実は、6月15日に東京北区赤羽会館で東京東由利会の総会があり、故郷からは畠山町長さんと、研修視察中の議会議員のみなさんがわざわざかけつけてくれました。そして、



故郷の香り漂う特産品の数々を展示いただき、感激で息が詰まりそうでした。

さて、当日に撮った記念写真ができましたのでお送りします。130人という大勢の参加のため全員写っていないようですが、みな故郷に想いを寄せ、発展を祈っていたことをお知らせしておきます。

東京東由利会



撮影・佐々木義勝さん(大琴出身)

お住まい・東京都北区堀船1の30の4

お元気ですか
保健婦です

⑮

蛇口をひねった水の温さに季節の変わり目を感じるこの頃です。

さて、もし自分の歯(永久歯)を1本も失わず、一生健康で持ち続けられたら、8千4百万円の価値に相当するという耳より(う)な話を聞いたのは、去る6月23日有鄰館で行われた健康大学でのこと(講師は館合小松歯科医院の小松義典先生)。日頃何げなく食べ物をつまんでいる自分の歯が、それほど価値のあるものとは普通考えにくいのですが、もし1本の歯が抜ければ30

見直そう、歯の健康管理

が、2本抜ければ50%噛む能率が下がるという話も聞き、恐ろしさと同時に歯は1本1本大切にしなければ、という思いにかられたのは私だけではなかったはず。

先生のお話を要約すると、規則正しくバランスのとれた食生活と食後の丁寧な歯みがき(特に夜は30分くらいかけて)を励行すること。また、虫歯や歯周病は他の病気と違い、一度かかるとその状態には戻らないので、成人病と同時に早期発見、早期治療が大切ということでした。

ことに乳幼児や学童など、自分の歯の健康管理をする能力を持たない児童の歯科衛生については、もっと親を中心に地域全体の問題として考え直す時期に来ているのではないだろうか。

(保健婦・小松)

情報コーナー

秋田県警察官の募集

秋田県警察では昭和62年4月採用の警察官を募集しています。

受付期間 7月1日から8月31日まで

詳しいことは、東由利駐在所(☎69-2132)か、本

庄警察署(☎23-4111)にお問い合わせください。

危険物取扱者に対する

保安講習会

危険物の取扱作業に従事する人を対象に、次により行います。

期 日 8月4日(月)

さわやか君

西村 宗



里の会

代表・畠山愛子さん
(横小路)



顔なじみだったり、愛育会で一緒だったり、そんなつき合いの中から生まれた和歌愛好者の「里の会」。仲間の歌を読むと彼女が何を考えているのか、何を喜びとしているのか、心配事は何なのか、手を取るようになるのです。短歌という趣味は自分の生活の励みになるだけでなく、人間への共感も強くします。だから日本人は、千数百年間も短歌を離さなかったのでしょうか。会員はまだ4人ですが、いっしょに、互いの共感を深め合いませんか。

わが町スーパーフ

町の銘産品「すいか糖・ぶどうジャム」

自然食品
すいか糖・ぶどうジャム

完熟すいかを主原料に、低温濃縮で果実比3割にしたのが「すいか糖」。古来より腎臓病などに効果があるとされた健康食品で、お湯に溶かすとすいか独特の風味が漂います。また、ぶどうジャムは添加物を極力用いてないので、色、味、香りとも本来のぶどうのモチ味が楽しめます。パンやケーキにつけて食べるのもおいしいが、工夫しだいでバリエーションが広がるのも魅力です。県の「ふるさと特産品」



すいか糖(左)・ぶどうジャム(右)

ガイドブックにも載り、お中元用として人気を集めそうです。(製造元・佐藤食品(株)・下通)

今月の催し

- 1日・町畜産共進会(畜産広場)
- 3日・本荘由利生活改善実行グループ交流会(有鄰館)
- 4日・民生委員協議会定例会
- 6日・衆参選挙投票日
- 7日・開票日(有鄰館)
- 13日・父さんゲートボール大会
- 13日・家庭バレーボール大会
- 17日・自治会長町内視察研修
- 18日・農業委員会
- 22~24日・高校生ボランティアスクール(秋田県青年の家)
- 23日・交通事故無料相談日(役場)
- 27~29日・少年自然教室(八塩キャンプ場)
- 28~30日・小5宿泊訓練(大森町保呂羽山少年自然の家)

*ありがとう

●県外出身者の集い(代表五十嵐恵美子さん・上通)から町社会福祉協議会へ金一封が届けられました。また、東光苑に、

治郎さん(本荘市)からタオル50本、武田鈴子さん(宿)からタオル雑きん12枚ほか、踊りの会から和おむつ26枚、川菊子さんからガーゼタオルなど29点が届けられました。ご芳志は恵まれない方たちのため、また東光苑施設に役立たせていただきます。

会場 鶴舞会館(本荘市)
受講申込みの受付は、7月19日(土)まで本荘地区消防事務組合消防本部予防課で行っています。

61年度前期危険物取扱者試験
試験の種類 甲種、乙種(第1類~第6類)、丙種
日時 8月8日(金)午前10時から12時30分(※高校生は8月23日(土)午後2時から3時)
受験申込みの受付は、7月7日(月)から14日(月)まで本荘地区消防事務組合消防本部予防課で行っています。

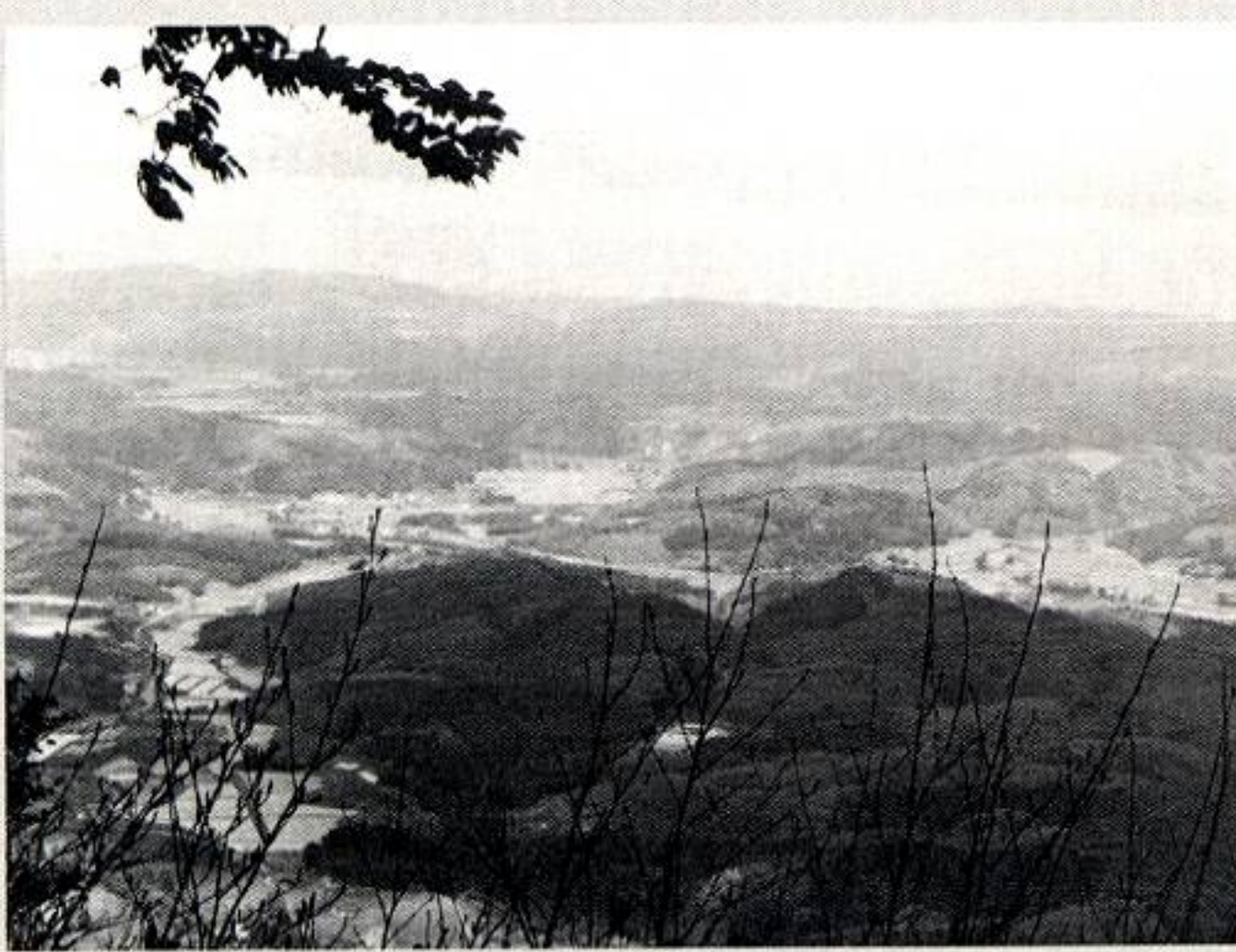
なお、申込みに必要な書類は東由利分署でも準備しています。
増改築相談員研修会
日時 7月24日(木)、25日(金) 2日間とも午前9時から午後5時
会場 本荘由利総合技能センター(本荘市)
受講料 1万円(テキスト代含む)、他に登録料3千円
持ち物 印鑑、筆記用具、三角定規、昼食
受講申込みは、7月17日(金)まで、本荘由利総合技能センター(☎22-3076)にしてください。

ラブ・東由利'61

シリーズ・町内各団体長に聞く テーマ〈私の考える町づくり〉

No. 4 東由利町社会福祉協議会長 梅津嘉一郎さん

人生八〇年時代を目前にして私達の町も急速に高齢化社会に向って進んでおります。今日の繁栄の原動力になったのは、このご高齢の方々であります。が、寝たきりや、単身生活、身体障害などの社会的に弱い立場にある方々も多くなっているのも事実であります。先般特別養護老人ホーム「東光苑」の開設は、私たちの町の福祉の大きな進展であります。今後は在宅福祉も充実しなければなりません。特に地域の皆さんの福祉に対する理解を頂きながら、自分には何が出来るかについて考えていただき実践活動に参加していただくことは青少年の健全育成にもつながることであり、今後関係の諸機関、団体と共に福祉の町づくりに努めたいと思います。



八塩山頂から町を望む

撮影・小野勝男さん（蔵）

5月27日の「町民登山」のときに撮ったもので、右の集落が地下の沢、左が田代です。



「スナップ」に町民のみなさんの撮った写真をお寄せください。

私もひところ……

6月23日、有鄰館で健康大学が開かれ、歯の健康について地元歯科医師の講演がありました。参加した方に講演で印象に残ったことを聞いてみました。



健康な歯は、8千4百万円の食器に価するそうです。そんな高い財産を持つ私たち歯の手入れを念入りにしなければ、と、痛感させられました。（宿・小野キヌ子さん）



腹の痛みはすぐ直ることもありますが、歯は虫歯になると絶対治らないそうです。もし虫歯になっても、保険のきく早期に治したいものです。（智者鶴・横山昌夫さん）



虫歯は手入れ次第で95%防げるそうです。私たちは十分に無理でも、子や孫には十分注意させ、虫歯のない人生を送りたい。（上里・小野ミヨさん）

戸籍の窓口

（5/21～6/20届出・敬称略）

うぶ声



長沼 鑑晴（久利・二男）新町
遠藤 尚子（博秀・長女）蔵
守屋 綾子（正・二女）新町
村上 翔（忠悦・長男）石高
古関 亮子（金雄・二女）松柴
渡辺 伶奈（多仁・長女）時雨山

結婚



畠山 昭一（上通）
千葉貴和子（島）
佐藤 茂（湯出野）
遠藤トモ子（横渡）
小松 義典（宇戸坂）
佐々木二草代（男鹿市）

伊東 健司（一夫・二男）蔵
小野 春樹（長清・長男）新田
小松 恭子（正記・長女）大台
小松 涉（操一・三男）宮ノ前

おくやみ



小野 隆（秀雄・長男）高屋
畑山 武志（畠山久治・義父）島
浅田メグミ（富蔵・養母）大琴
阿部ハルエ（孝一・養母）十一ノ前
小松弥一郎（安雄・父）松柴
大庭ミヨノ（昇之助・母）舟木
遠藤ユキエ（優一・母）下小路
志村金之助（チエ・夫）新町
小松ユキ（勘一郎・母）下通

町の二統計 6月（5/1～5/31）

●人口（ ）内は前月と比較	（ ）内は1月からの累計
・男 3,021人（－）	●出生 10人（27）
・女 3,110人（2）	●死亡 5人（21）
・計 6,131人（2）	●結婚 5組（8）
●世帯数 1,464世帯（4）	●離婚 一組（1）
●ゴミ処理量	40 t（182）
●火災発生件数	2 件（5）
●救急車出動回数	7 件（43）
●交通事故（人身）	— 件（6）
●交通死亡事故「0」継続日数	2,176日
●総合開発センター「有鄰館」利用者数	1,684人（7,340）
●老人いこいの家「朋楽荘」利用者数	693人（1,996）

町民の声を市政に！
町長面会日今月は19日